

キャスクスピードトレーニングスクール規約 2022年度

Rules-CASQ040122

01.名称

本スクールは、キャスクスピードトレーニングスクールという。

02.所在地（事務局）

本スクールの事務局は、埼玉県さいたま市緑区大門110-1-208 特定非営利活動法人スポーツエクスパンド内に置く。

03.趣旨

本スクールは、指導員を通じて基礎体力とコーディネーション能力を養成し、スポーツに必要なスピード・敏捷性・素早さを向上させることを趣旨・目的とする。

04.入会資格

本スクールの入会資格は、本スクールの趣旨・目的に賛同した者で、本スクールの規約を承認し、当スクールが定める必要な費用を納入している者に与えられる。

05.指導日時

会員は、各校、各クラスに定められた曜日・時間に指導を受けることができる。

06.休業日

本スクール指定の休業日(指定休日)、その他止むを得ない事由が発生した場合に限り休業することがある。

07.指導内容

本スクールは、各学年クラスに応じた指導要項及び細目を設置しそれに基づき指導する。

08.入会と費用納入振込先

入会を希望するものは体験後、速やかに入会登録料として、年会費、月会費、スポーツ傷害保険の合計金額を、本スクールが指定する銀行口座に入金する。入金確認後、正式入会者として認められる。指定銀行口座は以下の通りと定める。

ゆうちょ銀行 10370-86180421 トクヒ)スポーツエクスパンド

他金融機関からのお振込の場合

【店名】ゼロサンハチ 【店番】038 【預金種目】普通預金 【口座番号】8618042

09.入会登録料(入会金)

入会手続き時に初年度の必要費用として指定された金額を納入しなければならない。

10.月会費(自動払込の手続きと引落日)

ゆうちょ銀行の自動払込システムを利用しているため、入会者は必ずゆうちょ銀行にて諸手続きを行う。毎月27日に翌月分の月会費が自動引落としされる。27日が土日祝祭日の場合は、27日以降の一番近い平日に引落請求がされる。残高不足等の理由で引落としが出来なかった場合は、翌月の10日に再度引落としが入会者の口座に請求され自動引落される。通常請求(27日)及び再請求(10日)で引落とし出来なかった場合は、翌月の自動払込請求時に未納金額が再請求される。

11.スポーツ傷害保険

入会手続き時に、スポーツ傷害保険に加入する。その費用は会員が支払うものとする。保険適用期間は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。年度途中での入会でも保険料は発生し、毎年1回支払うこととする。

キャススピードトレーニングスクール規約 2022年度

Rules-CASQ040122

12.退会

退会しようとする者は、退会したい月の15日までに本スクールにLINEで連絡しなければならない。万が一、退会の申し出が15日を過ぎた場合は、翌月の月会費が自動引落される。退会後の振替は、会員の資格を失っているため認められない。

13.休会

休会しようとする者は、休会したい月の前月15日までに本スクールにLINEで連絡しなければならない。万が一、休会の申し出が15日を過ぎた場合は、休会は認められない。休会は原則として2ヵ月までとする。但し、休会における手数料が発生し、1ヵ月の休会に対して、月会費の50%が手数料となり引落される。

14.振替

天候によりクラスが延期になることがある。延期の扱いに関しては、所属校のスケジュールによる。会員の都合による欠席は、他の曜日・会場で振替参加を可能とする。(他の曜日・会場での振替が困難な場合、所属クラスの前後のクラスにおいて振替可能とする。但し、担当コーチの判断による。白金校と世田谷校は振替対象外とする。振替消化は年度内まで有効とする)尚、退会後の振替は、会員の資格を失っているため認められない。

15.会費等の不返還

一旦納入した入会登録料及び会費等は、理由の如何を問わず返還しない。

16.会費等の滞納

会員が事前の手続きをとる場合のほか正当な理由なく会費等の納入を怠ったときは、指導を停止され、会員としての資格を失う。

17.傷害事故の責任

会員がクラス中に身体上の傷害を受けたときは、その会員が現場指導者の指示に従っていたと認められる場合に限り本スクールは、本スクール加入のスポーツ傷害保険の範囲内において損害賠償の責に任ずる。

18.処分

本規約及び本スクールが定める施設利用上の細則に違反する行為等、本会員としてふさわしくないと認められた者に対しては、本スクール指導者の意見を聞いた上、除名等の処分をすることがある。

19.私物の管理

原則として会員各自で管理のこと。貴重品も会員本人が自ら行うこと。各自の管理の元で万一盗難があった場合に本スクールは一切その責を負わないものとする。

20.改正

本規約の改正及び変更は、本スクールの定めるところとし、その効力は全ての会員に及ぶものとする。

21.附則

- 1) 本規約に定めのない事項は、本スクールの定めるものとする。
- 2) 入会登録料・会費等については、経済情勢の変動により変更する場合がある。

22.閉鎖

本スクールは次の事由により本スクールの施設の一部または全部を一時的に閉鎖することができる。尚、この場合の利用者に対する補償はしない。

- 1) 台風その他異常気象、風水火災害、地震、近隣の事故等で本スクールの業務遂行に支障があるとき
- 2) 施設改造又は補修工事実施のとき
- 3) 法令の制度改廃、行政指導、社会情勢、経済状況の著しい変化、その他やむを得ない事由が発生したとき

23.規約の発行

本規約は2022年4月1日より適用する。

以上